

上村哲彦教授履歴及び著作目録

履 歴

昭和 13 年 3 月 5 日生まれ

- 32. 4. 関西大学文学部英文学科入学 (4 年)
- 36. 4. 関西大学大学院文学研究科英文学専攻修士課程
入学 (3 年)
- 39. 4. 京都女子大学 助手 (文学部)
- 40. 4. 京都女子大学 専任講師 (文学部)
- 44. 9, ~ 45. 8. アメリカ・アリゾナ大学 在外研究員
- 46. 4. . 京都女子大学 助教授 (文学部)
- 56. 4. 京都女子大学 教授 (文学部) (退職)
- 57. 4. 関西大学 教授 (文学部) ~ 現在に至る
- 58. 4. ~ 59. 3. オーストラリア国立大学, イギリス・イースト
アングリア大学在外研究員
- 59. 10. ~ 61. 9. 文学部長

著作目録

〈著書 (単著)〉

ロレンスのイタリア 単著 彩流社 1996 年 12 月 236 頁

〈著書 (編著)〉

ことば・意味・かたち 編著 (22 人) 上村哲彦, 加藤文彦, その他
愛育社 1995 年 12 月 担当 219 頁 ~ 233 頁 (総ページ数 317 頁)

〈著書 (分担執筆)〉

英米文学との出会い 共著 (10 人) 松浦直巳, 坂本武, 安川, 上村哲彦,
その他昭和堂 1983 年 9 月 担当 93 ~ 121 頁 (総ページ数 314 頁)
ロレンス研究『カンガルー』共著 (10 人) 吉村宏一, 浅井雅志, 上村哲
彦, その他 朝日出版社 1990 年 9 月 担当 209 ~ 238 頁 (総ページ

数 339 頁)

英米文学を学ぶよろこび 共著 (38 人) 多田敏男, 名取栄史, 樋口欣三,
上村哲彦, その他 (多田敏男先生古希記念論文集) 担当 413 ~ 425 頁
(総ページ数 589 頁)

〈翻訳・翻刻〉

アナエス・ニン著『D.H. ロレンス——しろうとの研究』単著 京都女子
大学英文学研究室 1967 年 10 月 85 頁

フランク・ウオーターズ著『仮面の神がみ』(上巻) 単著 科学情報社
1974 年 253 頁

フランク・ウオーターズ著『仮面の神がみ』(下巻) 単著 科学情報社
1975 年 265 頁

D.H. ロレンス著『ロストガール』単著 彩流社 1997 年 560 頁

D.H. ロレンス著『ローレンス短編集』共著 (8 人) 上村哲彦, 水嶋正路,
山本栄一郎, その他 太陽社 1975 年 5 月 担当 371 ~ 458 頁

D. マッケロイ著『実存主義と現代文学』共著 (1 人) 松浦直巳
愛育社 1976 年 3 月 担当 126 ~ 237 頁

D.H. ロレンス著『不死鳥』(上巻) 共著 (14 人) 吉村宏一, 池田良治, 上
村哲彦, その他 山口書店 1984 年 4 月 担当 27 ~ 46 頁, 67 ~ 72 頁,
163 ~ 170 頁, 322 ~ 327 頁, 366 ~ 373 頁, 429 ~ 439 頁, 440 ~ 446
頁, 449 ~ 483 頁

D.H. ロレンス著『不死鳥』(下巻) 共著 (16 人) 吉村宏一, 内田憲男, 丹
羽良治,
上村哲彦, その他 山口書店 1986 年 9 月 担当 172 ~ 188 頁, 565 ~
591 頁

D.H. ロレンス著『不死鳥』(Ⅱ巻) 共著 (23 人) 吉村宏一, 内田憲男,
上村哲彦, その他 山口書店 1992 年 4 月 担当 91 ~ 116 頁, 565 ~
591 頁

デズモンド・イーガン著 (詩集)『折鶴』共著 (4 人) 安川, 坂本悠貴雄,
和田洋子, 上村哲彦関西大学出版部 1996 年 8 月 担当 87 ~ 96 頁,
105 ~ 110 頁

D.H. ロレンス著『D.H. ロレンス短編全集 1』共著 (4 人) 西村孝次, 鉄
村春生, 戸田仁, 上村哲彦 2003 年 1 月 大阪教育図書 担当 175 ~
201 頁, 235 ~ 267 頁, 361 ~ 375 頁

- D.H. ロレンス著『D.H. ロレンス短編全集 2』共著（4人）西村孝次，鉄村春生，戸田仁，上村哲彦 2003年11月 大阪教育図書 担当41～74頁，88～101頁，211～241頁，309～375頁
- D.H. ロレンス著『D.H. ロレンス短編全集 3』共著（7人）鉄村春生，戸田仁，上村哲彦，その他 大阪教育図書 2005年9月 担当146～165頁
- D.H. ロレンス著『D.H. ロレンス短編全集 4』共著（11人）鉄村春生，戸田仁，上村哲彦，その他 大阪教育図書 2005年2月 担当1～36頁
- D.H. ロレンス著『D.H. ロレンス短編全集 5』共著（11人）鉄村春生，戸田仁，上村哲彦，その他 大阪教育図書 2006年1月 担当342～353頁
- ジューン・ローズ著『性の革命——マリー・ストープス伝』共著（3人）立本秀洋，松田正貴，上村哲彦 関西大学出版部 2005年3月 416頁

〈学術論文〉

- D.H. ロレンスと『緋文字』単著 *Essays & Studies* No.11 京都女子大学英文学研究室 1965年9月 1～23頁
- 「やまあらしの死に思う」から単著 京都女子大学『英文学論叢』8号 1966年10月 15～45頁
- 「国境線」とロレンス 単著 京都女子大学『英文学論叢』10号 1966年10月 23～38頁
- 性の閉塞——「島を愛した男」の場合 単著 京都女子大学『英文学論叢』11号 1967年10月 1～21頁
- D.H. Lawrence: A Study on a Hollow Man 単著 京都女子大学『英文学論叢』14号（塩尻清市教授退職記念号）1972年11月 39～63頁
- D.H. Lawrence: Opening to the Wordless World—Toward *The Plumed Serpent* (1) 単著 京都女子大学『英文学論叢』16号 1973年10月 65～80頁
- D.H. Lawrence: Opening to the Wordless World—Toward *The Plumed Serpent* (2) 単著 京都女子大学『英文学論叢』17号 1974年11月 21～40頁
- 昼と夜の間に——アメリカのロレンス 単著 詩誌『クワルテット』

- No.33 1975年5月 11～21頁
 砂漠の鷺——アメリカのロレンス 単著 詩誌『クワルテット』No.34
 1975年8月 31～46頁
- 焔のテントを張れ——『翼ある蛇』におけるメキシコの時間(1) 単著 京
 都女子大学『英文学論叢』20号 1976年12月 59～79頁
- 焔のテントを張れ——『翼ある蛇』におけるメキシコの時間(2) 単著 京
 都女子大学『英文学論叢』23号 1979年12月21～46頁
- 行為としての死——D.H.ロレンスにおける東洋的側面の一考察 単著
 京都女子学園仏教文化研究所『研究紀要』No.10 (京都女子大学仏教研
 究所) 1980年11月 32～58頁
- ゼンナ考 単著 京都女子大学『英文学論叢』24号 1981年11月 59
 ～74頁
- そして、ふたたび出発へ——『カンガルー』試論 単著 関西大学英文学
 会『英文学論集』24号 1985年 3月33～53頁
- 自由への帰順——『エアロンの杖』について 単著 関西大学『英文学論
 集』25号 15～34頁
- 死の向こうへ——D.H.LawrenceのLast Poems 単著 関西大学『文学論
 集』創立百周年記念号 (関西大学文学部) 33～59頁
- 馬と去った女——『ロストガール』を巡って 単著 関西大学『英文学論
 集』28号 1988年12月 17～54頁
- インドにおける英語文学 単著 関西大学『文学論集』第41巻第2号
 1992年12月 21～41頁
- D.H. ロレンスの一通のハガキ 単著『英語青年』第139巻5号 1993年
 8月 239頁
- Mr Noon* における Modernity 単著 関西大学『英文学論集』40号
 2000年12月 81～104頁
- 南西部のロレンス 単著 関西大学『英文学論集』44号 2004年12月
 1～18頁

〈書 評〉

- L.J.Dorbad: *Sexually Balanced Relationships in the Novels of D.H.Lawrence*
 『D.H.ロレンス研究』第3巻 1993年3月 (朝日出版社)

〈教科書〉

Thomas Craven: *Famous Artists and their Models* 共編注 1974年1月20日
(篠崎書林)

Fritjof Capra: *The Tao of Physics* 共編注 1987年12月20日 (山口書店)

〈エッセイ〉

「大愚・小賢」(『分陀利華』第49号, 京都女子大学宗教部, 1978. 11. 16)

「木偶の坊講」(『分陀利華』第59号, 京都女子大学宗教部, 1980. 1. 25)

「北アリゾナ博物館——ホピ族のカチーナ人形」(『阡陵』No.25, 関西大学考古学等資料室, 1992・5・30)

「D.H. ロレンスを追って」(Cronaca No.72, 財団法人日伊協会, 1997・1・20)

〈口頭発表〉

シンポジウム:『翼ある蛇』とロレンス 単 日本ロレンス協会第二回大会 1971年5月 於明治大学

D.H. Lawrence in Eastwood 単 日本ロレンス協会近畿地区大会 1977年5月 於同志社大学

サウスウエスト南西部に展開した文学 単 関西英語英文学大会 2003年12月 於大阪産業大学